

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 5 - 19
作成年月日 24. 7. 31
事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名 子育て支援事業

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☒ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☐ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 10. 教育費 項 4. 社会教育費 目 1. 社会教育総務費

担当 課 教育委員会社会教育課 担当係名 社会教育係 調書作成者職氏名 課長 田村 隆

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 141

分類	コード	名 称
基本目標	4	知識を高める“まちづくり”
施策項目	24	青少年の健全育成
単位施策	2	青少年教育の充実

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 近年、家庭や地域の教育力の低下が指摘されており、未来を担う子供たちを健やかに育むためには、地域社会全体で取り組む必要がある。
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ①幼児教育学級の開設～保育所・幼稚園の3学級で学習会を実施。 ②キッズ広場の開設～図書館2階のキッズ広場での講演会や絵本ライブを実施。 ③学童保育支援～はまなす学園で開設中の「はこぶねハウス」に対する補助。
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 ・ 幼児～青少年の健全育成 ・ 地域の教育力を活用しての子育て

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	0	2,162	2,128	2,075	2,105	2,193	10,663
財源内訳							
国庫支出金		797	1,027	1,196	1,286		4,306
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		1,365	1,101	879	819	2,193	6,357

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☐ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☒	少子化が進む中、子育て支援は必要不可欠である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	学童保育事業は厚生労働省の補助金を活用。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☐ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	親への情報提供や悩み事を打ち明けることができる仲間づくり等の環境整備が必要。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☒ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	少子化が進む中、子育て支援は必要不可欠。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの